

## 4 後遺症について

COVID-19 の患者の 80%は無症状から軽症であり、2 週間ほどで治癒すると考えられています<sup>1)</sup>。ところが、最近の研究で、軽症であっても数ヶ月間にわたり後遺症がのこることがわかってきました<sup>2)</sup>。

オランダのマーストリヒト大学などの研究によれば、1,662 人の軽症患者（91%が入院を必要としない軽症患者で、平均年齢は 53 歳）が、治癒後もさまざまな症状を訴えていることがわかりました。それらは、過度な疲労感(88%)、息切れ(75%)、胸部圧迫感(45%)、頭痛・筋肉痛(40%)、断続的な発熱、咳嗽、物事に集中できない、動悸、脈拍上昇、めまいなどでした。さらに、これらの患者の 85%は感染前には健康と思っていたにもかかわらず、感染 1 ヶ月後には 6%しかそう思っていないこともわかりました。これらの原因については不明ですが、ウイルスの再燃（持続感染）、免疫系の過剰反応などの可能性が指摘されています。また、これらの症状が長期化（6 ヶ月）すれば筋痛性脳脊髄炎・慢性疲労症候群 (ME/CFS) との関連も考えられます。CDC によれば<sup>3)</sup>、ME/CFS の症状は以下のとおりです。

### 中核症状

- 1) 病気の前には普通にできた活動性が著名に低下し、疲労感をともなって 6 ヶ月以上続いている
- 2) 身体的や精神的な活動後に症状が悪化（以前にはないにもかかわらず）、労作後疲労（post-exertional malaise）がある
- 3) 睡眠障害

### 副症状

- 1) 考えたり、記憶したり、注意を払うことに問題が生じる（“頭に霧が立ち込める”、“霧の中で立ち往生する”）
- 2) 立位やまっすぐ座っていると症状が悪化する、立位不耐症(orthostatic intolerance)

### 他の症状

- 1) 疼痛（筋肉痛、腫脹をともなわない関節痛、頭痛）

2) その他（リンパ節痛、咽頭痛、過敏性腸症候群、悪寒、寝汗、アレルギー一症状、筋力低下、息切れ、不整脈）

なお、慢性疲労(CFS)は SARS でも指摘されており<sup>4)</sup>、重症患者の 40%で認められ 3 年に及ぶということも報告されています。

その他の後遺症として、集中治療を受けていた患者では、いわゆる ICU 症候群 としてせん妄（一過性の見当識障害や幻視・幻覚、錯乱状態など）が挙げられます。また、高齢者ですと退院後も、短期記憶障害などの認知症の症状が悪化することがあります。

呼吸器症状として、慢性の息切れをきたすことがあります。CT でみられる肺炎による間質性変化や呼吸機能の低下は、SARS では 2 年以内に治癒するとされています<sup>5)</sup>。

嗅覚や味覚障害は多くの患者で認められますが、10 日ほどで治癒するとされ<sup>6)</sup>、回復後にも続くことはまれなようです。

凝固異常は重篤な患者の 25%に認められ、肺梗塞のみならず、心筋梗塞、脳梗塞などの原因となります<sup>7)</sup>。このため、D-dimer の値が高い場合には予防的に抗凝固療法を行うこととなります。

重篤な患者の 30%に心筋炎や心筋症が認められ、不整脈をきたすこともあります<sup>8)</sup>。これはウイルスの直接感染なのか炎症反応に伴うものなのかははっきりしません。また、長期予後についてもはっきりわかりません。

糖尿病は重篤化の危険因子と考えられていますが、感染そのものによって高血糖をきたすことがあります<sup>9)</sup>。SARS-Cov-2 は ACE2 を介して細胞に侵入するので臓腑における ACE2 の働きの変化が糖尿病につながる可能性があります。また、ウイルス感染症（コクサッキーB 群、風疹、ムンプス、ロタ、A 型肝炎ウイルスなど）と 1 型糖尿病の発症については、以前からその関連性が指摘されています。

## 文献

- 1) WHO coronavirus disease (COVID-19) pandemic  
<https://www.who.int/emergencies/diseases/novel-coronavirus-2019>
- 2) Joshua Cohen 軽症の新型コロナ患者 長期的には深刻な影響も？  
<https://forbesjapan.com/articles> 2020/6/30
- 3) <https://www.cdc.gov/me-cfs/symptoms-diagnosis/symptoms.html>
- 4) Lam MH-B, Wing Y-K, Yu W-M, et al. Mental morbidities and chronic fatigue in severe acute respiratory syndrome survivors. Long-term follow-up Arch Intern Med 169(22):2142-47, 2009 doi:10.100/archinternmed.2009.384
- 5) Zhang P, Li J, Liu H, et al. Long-term bone and lung consequences associated with hospital-acquired severe acute respiratory syndrome: a 15-year follow-up from a prospective cohort study. Bone Res 8, 8(2020)  
doi:10.1038/s41413-020-0084-5
- 6) Kaye R, Chang CWD, Kazahaya K, et al. COVID-19 anosmia reporting tool: initial findings. Otolaryngol Head Neck Surg April 2020/07/05  
doi: 10.1177/0194599820922992
- 7) Klok FA, Kruip MJHA, van der Meer NJM, et al. Incidence of thrombotic complications in critically ill ICU patients with COVID-19. Trombosis Res 191, 145-7, 2020
- 8) Arentz M, Yim E, Klaff L, et al. Characteristics and outcomes of 21 critically ill patients with COVID-19 in Washington State. JAMA. 323(16):1612-14, 2020  
doi:10.1001/jama.2020.4326
- 9) Zimmer P, Alberti G, Bornstein S, et al. New-onset diabetes in COVID-19. NEJM June 12, 2020 doi: 10.1056/NEJMc2018688